

東北森林管理局

# 山形森林管理署 もがみ支署通信

## 地域の安全・安心のための治山事業を実施しています

森林は、私たちの生活や経済活動に欠くことのできない水を供給したり、山崩れを防止したりと私たちの日常生活に密接に関係しています。森林が適切に管理されることで、これらの機能(森林の多面的機能)が維持・発揮されます。

しかし、豪雨や地震などにより、山の斜面崩壊や溪流の荒廃などが発生し、森林の持つ機能が発揮できなくなる場合があります。

最上支署では、そのような箇所において治山事業を行い、地域の安全・安心に努めています。平成28年度に、最上支署管内で実施した治山事業の一部を紹介します。

○溪間工：治山ダムにより土砂を堆積させ、河川や山脚の安定を図ります



(左上) 金山町有屋 大ホシベ沢 (H28.11 完成)

(右上) 新庄市鳥越 (H28.12 完成)

(左下) 最上町法田 曲沢 (H28.11 施工状況)



○山腹工(法枠工)：斜面上に格子状のモルタル等で枠をつくり、斜面の崩壊を防ぎます



施工前



施工中



施工後



施工後

大蔵村赤松 (H29. 1 完成)

○護岸工：川岸を保護し、河川付近の浸食を防止して、地すべりを安定させます

大蔵村湯ノ台 古水川 (H28.8 完成)



○山腹工(なだれ柵工)：鉄柵等により、なだれを防止します

真室川町下小又 (H29. 1 施工状況)



「さんげさんげ」祭りの神事



「五穀豊穡、無病息災」を祈願



行者による餅つき



さすが村長、上手です！

## 地域の祭りに参加しました

新年1月7日、大蔵村肘折地区に伝わる「肘折温泉さんげさんげ」に参加しました。さんげさんげは、地域の五穀豊穡や無病息災を願う祭りで、出羽三山信仰の行事として行われているものです。雪振る中の神事に続き、修験者たちが、ホラ貝を吹きながら、多くの地域住民や温泉客、関係者が見守る中、温泉街を練り歩きました。

最上支署では、このような地域の祭りや様々な行事に積極的に参加し、地域との親交を図るとともに、このような機会を通じた情報発信と地域からのニーズ把握に努めていきます。



山形森林管理署 最上支署

TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11

